

低気圧と暴風雨に係るワークショップ 2023

期日： 2023年 10月 3日（火）

場所： 防災科学技術研究所 東京会議室



新学術領域研究「変わりゆく気候系における中緯度大気海洋相互作用hotspot」
A01-1班「台風・爆弾低気圧の予測可能性とスケール間大気海洋相互作用」

■ **10月3日（火）** （防災科学技術研究所 東京会議室）

*時間配分(目安)：講演15分，質疑応答5分

- 14:00~14:10 **はじめに**
川村隆一（九州大学大学院理学研究院）
- 14:10~14:30 **「二つ玉爆弾低気圧の理想化実験：感度実験と再解析データとの比較」**
山本 勝（九州大学応用力学研究所）
- 14:30~14:50 **「近年の黒潮続流域の昇温が温帯低気圧に伴う極端現象へ与える影響」**
平田英隆（立正大学データサイエンス学部）
- 14:50~15:10 **「台風の温帯低気圧化の理想化実験」**
柳瀬 亘（気象研究所）
- 15:10~15:30 **「台風時の海面水温・海面熱フラックスの分布と台風発達の関係」**
富田裕之（北海道大学大学院環境科学院）
- 15:30~15:40 - 休憩 -
- 15:40~16:00 **「台風の遠隔効果による発生する台湾近海の黒潮変動」**
森本昭彦（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）
- 16:00~16:20 **「2022年台風14号（Nanmadol）の上陸前に生じた九州地方の激しい先行降雨に対する水蒸気コンベアベルトの役割」**
藤原圭太（京都大学防災研究所）
- 16:20~16:40 **「Buffering effect of Atmosphere–Ocean Coupling on Intensity Changes of Tropical Cyclones under a Changing Climate」**
金田幸恵（名古屋大学宇宙地球環境研究所）
- 16:40~17:00 **「台風の生涯最大強度と海面水温偏差の関係」**
那須野智江（海洋研究開発機構）
- 17:00~18:00 **総合討論**
コメント：飯塚 聡（防災科学技術研究所）

会場（防災科学研究所 東京会議室）案内

1. ビル名称及び所在地 マークライト虎ノ門6階602室
(東京都港区西新橋2丁目3番1号)
2. アクセス
- 都営地下鉄三田線「内幸町」駅・・徒歩5分
 - JR山手線・京浜東北線・東海道本線「新橋」駅・・徒歩8分
 - 東京メトロ千代田線・丸ノ内線・日比谷線「霞ヶ関」駅・・徒歩7分
 - 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅・・徒歩5分

Smart Location & Access

